

## 平成29年度 遭難救助講習会 開催要項

標記講習会を下記要領通り開催致します。是非ご参加下さいませようご案内申し上げます。  
一般縦走路での搬出技術についても講習会を行いますので、岩登りをなさらない方も奮ってご参加下さい。また、本講習会は指導員更新時に必要な講習の一つになっておりますので、指導員の方も是非ご参加下さいませよう、ご案内申し上げます。

### 記

- 日時：平成29年(2017年)11月19日(日) 8:30~16:30 受付8:00より
  - 場所：神奈川県山岳スポーツセンター並びに、その周辺山域で講習会に適した場所に移動し実施。
  - 対象及び募集人数：神奈川県山岳連盟所属団体会員ほか(50名程度)
  - 受講料：A.救助技術総合コース 4,500円 (神奈川県山岳連盟所属団体会員以外の参加者は5,000円)  
B.岩場登攀救助コース 6,000円 (神奈川県山岳連盟所属団体会員以外の参加者は6,500円)  
受講料は事前支払い制となります。受講料振込後、自己都合により参加を取り消された場合は振込手数料を差し引いた額を返金いたします。また11月16日(木)以降に自己都合により参加を取り消された場合は、講習料の返還は致しませんのでご了承願います。
  - 申込受付：講習会お知らせのWebページにある申し込みフォームまたは下記URLからお申込みください。  
<https://goo.gl/forms/SZWMDwtK6oKeTJD3>  
上記URLから申し込みができない場合はメール(下記記載)にて問い合わせください。  
申し込みを受け付けた方に受講料の振込のご案内をメールにて差し上げます。  
受講料の振込確認をもちまして申込完了とさせていただきます。  
-----  
振込先(必ず申し込み後の事前振込のご案内メール受領後に振り込んでください)  
ゆうちょ銀行 総合口座 記号 10930 番号 13035031  
(他金融機関からの振込は 支店番号 098 普通 口座番号 1303503)  
-----  
神奈川県山岳連盟遭難対策委員会 委員長 下越田功
6. 申込締切：平成29年(2017年)11月7日(火)まで(必着)。但し、定員になり次第締切ります。
7. 持参品：詳細は別紙のとおりです。
8. 内容：『縦走路並びに岩場での事故発生を想定し、負傷者を搬出する。』
- 講習は2つのグループ(3コース)に分けて実施致します。
    - 『救助技術総合』講習グループ (A 救助総合コース)
    - 『岩場登攀救助』講習グループ (B-1 リーダーレスキューコース)(B-2岩場登攀救助入門コース)
  - 各山岳会から複数の参加者がある場合は、双方のグループに分けて参加されることをお勧め致します。
  - また、参加経験がある方は、過去に参加されたことがないグループへの参加をお勧め致します。

### A. 救助技術総合グループ (A 救助総合コース)

- (1)安全管理(机上) (2)危急時の対応(机上)
  - (3)リスクマネジメントの方法論(実技) (4)ロールプレイによる事故処理シミュレーション(実技) 簡単なロープワークを含む
- ※野外での行動・丹沢の山域を途中まで登山いたします。(念のため防寒着等の準備願います)

### B.岩場登攀救助グループ (B-1 リーダーレスキューコース) ※参加条件あり

- (1)岩場での事故者の救出と収容 (2)固定ロープの登り返し (3)支点工作
  - (4)ビレイ体勢からの自己脱出 (5)介助懸垂(振分け懸垂) (6)シミュレーション(事故発生~対応~処置~搬送)
- \*都合によりカリキュラムを変更することがあります。

#### ※B-1参加条件

- ①リードクライミング1年以上又は10回以上の経験者・登攀グレードIV級以上のルートをリードできる方。  
※『岩場登攀救助』講習グループ(リーダーレスキューコース)は、十分な登攀技術を既に習得されている方を対象としています  
これらの知識に不足がある方の『岩場登攀救助』講習グループへのご参加は、危険ですのでご遠慮下さい。  
場合によってはB-2入門コースへ移って頂くこと、あるいは見学中心にして頂く可能性もありますのでご承知ください。
- ②次のロープワークができる方。  
フィギアエイトノット・オン・ア・バイト、クローブヒッチ、ダブルフィッシャーマンズノット、ムンターヒッチ、ミュールノット、マリナーノット、フリクションヒッチ(マッシャー、プルジック)、シートベント、インラインエイトノット、スリッポット

### B.岩場登攀救助グループ (B-2 岩場登攀救助入門コース) ※参加条件あり

- (1)岩場の救助で使うロープワーク等 (2)岩場での救助に使う基礎技術(引き上げ、引き降しなど)

#### ※B-2参加条件

- ①基本的な登攀技術を習得されている方
- ②次のロープワークができる方 フィギアエイトノット・オン・ア・バイト、クローブヒッチ

- 講師：神奈川県山岳連盟 遭難対策委員会並びに指導委員会常任委員
- 昼食：各自ご用意ください。(調理場あり利用可能) ※A総合救助コースは山中での昼食となりますので行動食をお持ちください
- 問合せ：[メール soutai.kanagawa@gmail.com](mailto:soutai.kanagawa@gmail.com)

当日連絡先 神奈川県山岳連盟遭難対策委員会 青木 英一 090-9844-7508

12. 講習会持参品

ご参加頂く講習のコース毎(A. 救助技術総合 / B. 岩場登攀救助(B-1・B-2))に、以下の装備をご持参下さい。

平成29年度遭難救助講習参加者 装備持参表

(◎必須 ○あれば持参)

No.	品 名	A救助技術総合コース		B岩場登攀救助コース	
		A	B-1	B-2	B-2
1	筆記用具	◎	◎	◎	
2	ザック	◎	◎	◎	
3	救急用品	三角巾・テーピングテープ			
4	雨具	◎	◎	◎	
5	ストック 一式	○			
6	ツェルト 一式	◎			
7	ナイフ (ロープ切断用)		◎		
8	ヘルメット		◎	◎	
9	ハーネス	○	◎	◎	
10	ビレイ用 グローブ (皮手袋)	○	◎	◎	
11	カラビナ	◎(2枚)	◎(3枚)	◎(4枚)	
12	カラビナ(安全環付)	◎(2枚) そのうちの1枚は HMS型が望ましい	◎(HMS型1枚以上、 変形D型1枚以上、計4枚)	◎(HMS型1枚以上、 変形D型1枚以上、計4枚)	
13	クイックドロ		◎(4本)	◎(2本)	
14	スリング 60cm テープスリング(ダイニーマほか)	◎(2本)	◎(1本以上)	◎(2本以上)	
	スリング 120cm テープスリング(ダイニーマほか)	◎(2本)テープ スリングが望ましい	◎(1本以上)	◎(2本以上)	
	スリング 細引き(スリング状)φ4mm以上・ 長さ60~120mm		◎(2本以上)		
	スリング 細引き(結んでいないもの)太さ5mm以上・ 長さ2mくらい		◎(1本)		
15	プルージックコード		◎(2本) フリクションヒッチが 可能なスリング	◎(2本) フリクションヒッチが 可能なスリング	
16	確保器具(ATCガイド、XPなどダブルロープ用)		◎	◎	
17	下降器(エイト環)		○	○	
18	PAS(デ이지ーチェーン等セルフビレイ用)		◎	○	
19	ボード登攀用 クライミングシューズ		◎		
20	アッセンダー (タイブロック含む)		◎	○	
21	プーリー		○	○	
22	クライミングロープ(Φ8.5~9.2mm×40m以上)		◎(1本)	◎規格不問、普段 ご自身が使っている クライミングロープ	
23	クライミングロープ(8mm以上×20m以上)	○			
24	その他山行で良く使う装備及び登攀具	○	○	○	

\*フリクションヒッチ : マッシュャー結び(オートブロック)、プルージック結びの総称。

\*アッセンダー : 登高器とも呼び、固定されて吊るされたロープを登る為の登攀器具。ロープにセットすると、カムの働きにより、上方には移動するが下方には移動しない仕組みになっている。ユマールやタイブロック、シャント、マイクロトラクションなど。

13. 注意事項

- (1)保険につきましては、予め各自ご加入のほどお願い致します。
- (2)神奈川県山岳連盟会員の申込みを優先致します。
- (3)天候、参加人員等で内容を一部変更する場合があります。予めご了解下さい。
- (4)個人情報については、当連盟規約に則り適切に管理します。
- (5)講習会の記録資料やHPの媒体物として、講習会の当日の画像を記録し、後日岳連名で公表する場合がありますので、ご承知おきください。

以上